

## ジャガイモを植え付けました

2月26日 ジャガイモの植え付けを開始しました。今年も農園体験ジャガイモ組は5品種のジャガイモを栽培します。毎年人気のジャガイモ組。例年より3割ほど畑を増やして130名分対応できるように準備しました。

ジャガイモはこの地域では3月上旬に植え付けをするのがベストなので新学期が始まる4月を待っているといい時期を逃してしまいます。そのため毎年この時期に農園スタッフが代わって畑の準備を行います。

### ジャガイモ植え付けまでの記録

#### 1月30日 種イモ準備①

種イモの浴光育芽(催芽)スタート

約1ヶ月種イモを光に当て低温下で硬い丈夫な芽を育てます。光を当てることによって紫外線で伸びが抑えられ頂芽優勢が弱まり、芽が出ます。

出芽をそろえる効果のほか、植え付け後も出芽が早まるので早くイモが大きくなるということです。



↑芽が出てきました

#### 2月22日 種イモ準備②

種イモを切り、切り口をよく乾かします。

小さいイモはそのまま植えてもOK。

約50g~60gになるように切ります。

切断面はよく乾かすだけでよいのですが、今年は「ジャガイモシリカ」\*をつけて5日間ほど置きました。

\*珪酸塩白土(ケイサンエンハツ)



#### 2月26日 植え付け

畑には予め種イモを植える位置に溝を掘り肥料を入れてあります。



←元肥のジャガイモ用配合肥料  
チッソは少なめが鉄則！

約30センチ間隔で種イモを順番に並べます。

ダンシャク、メイクイン、アンデスレッド、キタアカリ、キタムラサキの順

皮の色や形の特徴からこの順だと収穫のとき品種が特定しやすく混ざってしまっても見当がつきます。

土を約5センチほどかぶせて植え付け完了

芽が出てきたら土寄せを行います。

その後からの栽培管理はジャガイモ組の学生さんにバトンタッチ！

農園体験ジャガイモ組は4月中旬スタートします。



↑今年は科学専攻の学生がゼミでジャガイモ栽培を行います！